

## 4万人の来場者に自衛隊をPR



応援に駆けつけていただいた市ヶ尾募集相談委員会の方々



展示品を真剣に見つめる来場者

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 平原1陸尉）は、11月3日（月）、横浜市青葉区民まつりに広報ブースを出展し、市ヶ尾募集相談員とともに広報活動を行った。

秋晴れに恵まれ4万人を超える来場者で賑わう中、広報ブースでは、御嶽山噴火や広島土砂災害などに伴う災害派遣活動の写真パネルや非常用糧食、海上自衛隊の南極観測支援活動の写真パネルと南極の石の展示を行った。ブースを訪れた方々からは、「自衛隊の災害派遣活動には心から感謝しています」という言葉が聞かれた。

市ヶ尾募集案内所は、「今後も、このようなイベントに積極的に参加し、地域の方に防衛省自衛隊の活動を理解していただくとともに、募集成果の拡大につなげていきたい」としている。

## 成瀬中学校で講話



講話をする平塚地域事務所長（平2陸尉）



神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、11月5日（水）、伊勢原市立成瀬中学校において、総合的な学習の時間の一環として「自衛隊の編成と任務」と題する講話（講師 所長 平2陸尉）を行った。

講話には、「興味のある職業」として自衛隊を選んだ生徒の中から抽選により68名が参加し、自衛隊の編成・任務、自衛隊の生活の様子、東日本大震災における災害派遣活動などについて説明を受けた。講話が東日本大震災の災害派遣の実状や隊員と被災者との交流の話しに及ぶと、目を潤ませる生徒も見られた。後日、「益々、自衛隊に興味が増えた」などの感想が届けられた。

平塚地域事務所は、「今後も、自衛隊の活動状況や職業としての魅力の普及に努め、志願者の拡大に繋げていきたい」としている。

## 「こども防災パーク」でPR



自衛隊広報ブース

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 藤田准陸尉）は、11月8日（土）、山崎浄化センター（鎌倉市）で行われた「こども防災パーク」（鎌倉青年会議所が主催）に広報ブースを出展し、PRを行った。

広報ブースには、装備品の写真パネルや非常用糧食、炊事車と大型トラックを展示した。大型トラックの後部座席に子供たちを乗せて、木製の座席に座るといふ体験も行った。また、炊事車に興味津々の見学者からは、「一度に何食作れるのですか」「燃料は何ですか」「揚げ物も作れますか」などの質問が多数投げかけられた。

藤沢募集案内所は、「今後も、地域のイベントに積極的に参加して自衛隊をPRし、募集成果に繋げていきたい」としている。